

<p>基本目標① しごとをつくり、安心して働けるようにする [数値目標 検討中]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道内の同規模の都市と比べて人口当たりの産業規模が小さい。 ・市外へ通勤する人が多く昼間人口が少ないため、市場規模も小さい。 ・市内事業所においては、景気の低迷とともに事業所数や従業者数が減少。 ・市内に就職する学生の割合も低い状況にある。 <div style="text-align: center; margin: 20px 0;">  </div> <div style="border: 1px solid red; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>・まちの活力の基盤の一つは産業であり、人口減少社会を迎えて、まちの活力を維持していくために、これまで以上に産業の活性化が重要。</p> <p>・将来にわたり産業を支えていくために、安心して働ける企業を誘致、育成し、安定した雇用が生み出されることを目指す。</p> </div>	<p>施策の基本的方向</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大消費地である札幌市に隣接し、交通アクセスの優位性がある強みを生かした企業誘致等を進める。 ○ 江別市の特性である4つの大学や、研究機関などの知的資源を生かし、産学官や産業間の連携による産業活性化を進める。 ○ 江別市に住み、江別市で働いてもらえるよう、雇用の創出や人材育成、就労環境の整備に取り組む。 <div style="text-align: center; margin: 20px 0;">  </div> <div style="border: 1px solid red; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>【主な施策】</p> <p>(1) 産業間連携等による産業の活性化</p> <p>(2) 農業と第2次産業・第3次産業との連携による広域的な展開</p> <p>(3) 雇用の創出と人材育成の支援</p> </div>
--	---

<p>基本目標② えべつへの新しい人の流れをつくる [数値目標 検討中]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・江別市の人口動態においては、30代を中心とした子育て世代の転入超過が継続している状況を、より助長するために、まちの魅力を札幌圏に、より一層PRし、子育て世代を中心とした転入増加につなげることが必要。 ・交流人口を増やすために、大都市札幌に近い立地性を生かして、新たな観光拠点の整備や豊かな地域資源の有効活用など、効果的な観光振興の取り組みが必要。 ・大学生などが就職等を機に、主として札幌市ほか大都市圏を中心に転出している状況から、近隣を含めた圏域からの人口流出を防ぎ、地域に定着させるための取り組みが必要。 <div style="text-align: center; margin: 20px 0;">  </div> <div style="border: 1px solid red; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>江別市の地理的優位性や産業、自然環境、大学などの地域資源を生かして、定住人口や交流人口の増加を目指す。</p> </div>	<p>施策の基本的方向</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 多様な主体が、それぞれの得意分野や特性を生かし、協力して取り組めるような協働によるまちづくり、ひとづくりを行い、特に大学生など若い世代の地域への定着の取り組みとして、広域的な連携を視野に入れた新たな仕組みを検討。 ○ 様々な地域資源や立地性を生かした観光振興による交流人口増加、経済活性化。 ○ 江別市の魅力（豊かな自然環境、交通アクセスの優位性、豊かな畜産産物、レンガなどの歴史的産業、子育て支援や教育環境の充実など）を道内外に広く発信することで江別市の認知度を向上し、より効果的に定住人口、交流人口の増加を図るため、市民や企業、大学などが一体となって情報を発信するシティプロモートを推進。 <div style="text-align: center; margin: 20px 0;">  </div> <div style="border: 1px solid red; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>【主な施策】</p> <p>(1) 大学が活躍するまちづくり</p> <p>(2) 地域資源の活用による観光の振興</p> <p>(3) ニーズに合わせた効果的な情報発信</p> </div>
--	--

<p>基本目標③ 若い世代の結婚・出産・子育てを支援する [数値目標 検討中]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化、人口減少社会において、福祉・教育・交通などのサービス低下を防ぎ、持続可能なまちづくりを行うために、人口減少を可能な限り抑制、あるいは食い止める取り組みが必要。 ・江別市においては、平成15年以降、自然減の状態が続いており、合計特殊出生率、有配偶出生率も全国、北海道平均より低い状況にあるため、結婚から子育てまで切れ目のない支援を行うことが必要。 <div style="text-align: center; margin: 20px 0;">  </div> <div style="border: 1px solid red; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>子どもを産み、育てやすい環境と子どもが健やかに育ち、心豊かに学ぶことができる環境づくりを進め、選ばれるまちを目指す。</p> </div>	<p>施策の基本的方向</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもを産み育てる環境を充実させるとともに、多世代が関わり合いながら、社会全体で子育てをサポートする環境をつくることで、「子育てしながら働きやすいまち」、「子どもを産み育てやすいまち」をめざし、子育て世代の定住促進に取り組む。 ○ 既存の子育て支援政策を効果的に連動させ、利用者のニーズに合わせた支援を重層的に実施することで、子育て世代をサポートする環境を充実。 ○ 地域の関係機関の連携により男女の出会いの場づくりを行い、若い世代の婚活と地域への定住を推進。 ○ 子どもたちが多様な社会を生き抜く力を養うことを目的に、個性を尊重しつつ確かな学力の定着に努め、安全で安心な教育環境の下で地域社会全体が連携し、次代を担う心身ともに健康な子どもたちを育てる。 <div style="text-align: center; margin: 20px 0;">  </div> <div style="border: 1px solid red; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>【主な施策】</p> <p>社会全体で子どもを産み育てる環境づくり</p> </div>
---	--

<p>基本目標④ 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしと健康を守るとともに、地域と地域を連携する [数値目標 検討中]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少社会や高齢化社会では、それぞれのライフスタイルを尊重しつつ、誰もが生活しやすいように、駅周辺を都市活動の拠点として位置付け、必要な生活機能を集約した利便性の高い、コンパクトなまちづくりを行うことが必要。 ・地域が抱える課題が複雑化しており、市民や各種団体など多様な主体や様々な世代が、役割と責任を認識し、互いに尊重しながらそれぞれの得意分野や特性を生かし、協力して取り組む「協働のまちづくり」を確立する必要がある。 ・2025年問題（団塊の世代が75歳に到達）を前に、全ての市民が住み慣れた地域で、健康に生涯を暮らすことができる取り組みが必要。 <div style="text-align: center; margin: 20px 0;">  </div> <div style="border: 1px solid red; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>駅を中心に必要な生活機能を集約したコンパクトなまちづくりと、誰もが住み慣れた地域で、健康でいきいきと自立した生活が送ることができる地域づくりを目指す。</p> </div>	<p>施策の基本的方向</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 誰もが暮らしやすいと思える環境の充実を図り、駅を中心として、様々なライフスタイルやライフステージに対応した住みよいまちづくりに重点的に取り組む。 ○ 「協働のまちづくり」の機運をさらに高め、多様な主体や様々な世代が、社会の担い手であるという意識を持って、一緒にまちづくりに取り組める環境づくりや協働の仕組みづくりに重点的に取り組む。 ○ 全ての市民が生涯を通じて健康に過ごせるよう健康意識の向上と健康づくりの推進に努め、誰もが安心して地域でいきいきと自立した生活が送ることができるよう、地域全体で支え合う体制づくりを推進します。 <div style="text-align: center; margin: 20px 0;">  </div> <div style="border: 1px solid red; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>【主な施策】</p> <p>(1) 駅を中心とした暮らしやすいまちづくり</p> <p>(2) 多様な主体が協働するまちづくり</p> </div>
--	--

(国) まち・ひと・しごと創生総合戦略	えべつ未来づくりビジョン		江別市まち・ひと・しごと創生総合戦略骨子(案)
基本目標 政策パッケージ	えべつまちづくり未来構想 まちづくり政策※ 取組の基本方針	えべつ未来戦略 戦略 戦略プロジェクト 推進プロジェクト	基本目標 講ずべき施策に関する基本的方向
基本目標1 地方における安定した雇用を創出する [数値目標] 若者雇創出数(地方) 2020年までの5年間累計で30万人、等 ・地域経済雇用戦略の企画・実施体制の整備 ・地域産業の競争力強化(業種横断的取組) ・地域産業の競争力強化(分野別取組) ・地方への人材還流、地方での人材育成、地方の雇用対策 ・ICT等の利活用による地域の活性化	まちづくり政策02(産業)09(計画推進) 02-01 都市型農業の推進 02-02 商工業の振興 08-01 協働のまちづくりの推進 09-03 男女共同参画による市政運営の推進	戦略2 えべつの将来を創る産業活性化 2A 産業間連携等による産業の活性化 2B 農業と第2次産業・第3次産業との連携による広域的な展開 2C 雇用の創出と人材育成の支援	基本目標① しごとをつくり、安心して働けるようにする [数値目標 検討中] 施策の基本的方向 ○ 大消費地である札幌市に隣接し、交通アクセスの優位性がある強みを生かした企業誘致等を進める。 ○ 江別市の特性である4つの大学や、研究機関などの知的資源を生かし、産学官や産業間の連携による産業活性化を進める。 ○ 江別市に住み、江別市で働いてもらえるよう、雇用の創出や人材育成、就労環境の整備に取り組む。 【主な施策】 (1) 産業間連携等による産業の活性化 (2) 農業と第2次産業・第3次産業との連携による広域的な展開 (3) 雇用の創出と人材育成の支援
基本目標2 地方への新しい人の流れをつくる [数値目標] 東京圏から地方への転出 4万人増加(2020年時点、2013年比)、等 ・地方移住の推進 ・企業の地方拠点強化、企業等における地方採用・就労の拡大 ・地方大学等の活性化	まちづくり政策08(協働) 08-01 協働のまちづくりの推進 まちづくり政策02(産業) 02-03 観光による産業の振興 まちづくり政策09(計画推進) 09-02 透明性と情報発信力の高い市政の推進	戦略1 ともにつくる協働のまちづくり 1B 大学が活躍するまちづくり 戦略2 えべつの将来を創る産業活性化 2D 地域資源の活用による観光の振興 戦略4 えべつの魅力発信シティプロモート 4A ニーズにあわせた効果的な情報発信	基本目標② えべつへの新しい人の流れをつくる [数値目標 検討中] 施策の基本的方向 ○ 多様な主体が、それぞれの得意分野や特性を生かし、協力して取り組めるような協働によるまちづくり、ひとづくりを行い、特に大学生など若い世代の地域への定着の取り組みとして、広域的な連携を視野に入れた新たな仕組みを検討。 ○ 様々な地域資源や立地性を生かした観光振興による交流人口増加、経済活性化。 ○ 江別市の魅力(豊かな自然環境、交通アクセスの優位性、豊かな畜産産物、レンガなどの歴史的産業、子育て支援や教育環境の充実など)を道内外に広く発信することで江別市の認知度を向上し、より効果的に定住人口、交流人口の増加を図るため、市民や企業、大学などが一体となって情報を発信するシティプロモートを推進。 【主な施策】 (1) 大学が活躍するまちづくり (2) 地域資源の活用による観光の振興 (3) ニーズにあわせた効果的な情報発信
基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる [数値目標] 安心して結婚・妊娠・出産・子育てできる社会を達成していると考えられる人40%以上、等 ・若い世代の経済的安定 ・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援 ・子ども・子育て支援の充実 ・仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現(「働き方改革」)	まちづくり政策06(子育て・教育) 06-01 子育て環境の充実 06-02 子どもの教育の充実	戦略3 次世代に向けた住みよいえべつづくり 3A 社会全体で子どもを産み育てる環境づくり	基本目標③ 若い世代の結婚・出産・子育てを支援する [数値目標 検討中] 施策の基本的方向 ○ 子どもを産み育てる環境を充実させるとともに、多世代が関わり合いながら、社会全体で子育てをサポートする環境をつくることで、「子育てしながら働きやすいまち」、「子どもを産み育てやすいまち」をめざし、子育て世代の定住促進に取り組む。 ○ 既存の子育て支援政策を効果的に連動させ、利用者のニーズに合わせた支援を重層的に実施することで、子育て世代をサポートする環境を充実。 ○ 地域の関係機関の連携により男女の出会いの場づくりを行い、若い世代の婚活と地域への定住を推進。 ○ 子どもたちが多様な社会を生き抜く力を養うことを目的に、個性を尊重しつつ確かな学力の定着に努め、安全で安心な教育環境の下で地域社会全体が連携し、次代を担う心身ともに健康な子どもたちを育てる。 【主な施策】 社会全体で子どもを産み育てる環境づくり
基本目標4 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する [数値目標] 地方の戦略を踏まえて設定 ・中山間地域等における「小さな拠点」(多世代交流・多機能型)の形成 ・地方都市における経済・生活圏の形成 ・大都市圏における安心な暮らしの確保 ・人口減少等を踏まえた既存ストックのマネジメント強化 ・地域連携による経済・生活圏の形成 ・住民が地域防災の担い手となる環境の確保 ・ふるさとづくりの推進	まちづくり政策07(生涯学習・文化)08(協働) 07-01 生涯学習の充実 08-01 協働のまちづくりの推進 まちづくり政策03(福祉・保健・医療)04(安全・安心)05(都市基盤) 03 福祉・保健・医療 04 安全・安心 05-01 市街地整備の推進 05-02 交通環境の充実	戦略1 ともにつくる協働のまちづくり 1A 多様な主体が協働するまちづくり 戦略3 次世代に向けた住みよいえべつづくり 3B 駅を中心とした暮らしやすいまちづくり(えべつ版コンパクトなまちづくり)	基本目標④ 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしと健康を守るとともに、地域と地域を連携する [数値目標 検討中] 施策の基本的方向 ○ 誰もが暮らしやすいと思える環境の充実を図り、駅を中心として、様々なライフスタイルやライフステージに対応した住みよいまちづくりに重点的に取り組む。 ○ 「協働のまちづくり」の機運をさらに高め、多様な主体や様々な世代が、社会の担い手であるという意識を持って、一緒にまちづくりに取り組める環境づくりや協働の仕組みづくりに重点的に取り組む。 ○ 全ての市民が生涯を通じて健康に過ごせるよう健康意識の向上と健康づくりの推進に努め、誰もが安心して地域でいきいきと自立した生活を送ることができるよう、地域全体で支え合う体制づくりを推進します。 【主な施策】 (1) 駅を中心とした暮らしやすいまちづくり (2) 多様な主体が協働するまちづくり

※まちづくり政策については、01～09までの政策のうち、「まち・ひと・しごと創生」に関連するものを記載している。